

長野工業高等専門学校		開講年度	令和05年度 (2023年度)		授業科目	国語Ⅳ (情報)	
科目基礎情報							
科目番号	0052		科目区分		一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数		学修単位: 2		
開設学科	一般科		対象学年		4		
開設期	後期		週時間数		2		
教科書/教材	『大学生のための日本語表現実践ノート』(風間書房), プリントなど						
担当教員	小池 博明						
到達目標							
・国語で論理的かつ効果的に情報や意思などを伝達することができることによって, (A)－1の達成とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
語彙力	自らの語彙を知的好奇心をもって, 積極的に増やすことができる。		基本的な語彙を理解し使用できる。		基本的な語彙力がない。		
書く力	説得力をもった文章を書くことができる。		自らの考えや思いを伝える文章を書くことができる。		自らの考えや思いを伝える文章を書くことができない。		
話す力	説得力のある話し方ができる。		自らの考えや思いを伝える話し方ができる。		自らの考えや思いを伝える話し方ができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	情報や意思などを, 論理的かつ効果的に伝達する能力と, 主体的な表現意欲とを培う。						
授業の進め方・方法	・授業は講義も行うが, 課題の比重が大きい。 ・提出物などは, 期限に遅れず提出すること。						
注意点	<成績評価>・語彙力試験(25%)・メール(10%)・小論文(40%)・プレゼンテーション(25%)の合計100点満点で(A-1)を評価し, 合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 放課後 16:00 ~ 17:00, 一般科棟3階。この時間にとらわれず必要に応じて来室可。 <先修科目・後修科目> 先修科目は国語Ⅲ <備考> 本科目は, 学習単位科目であり, 授業時間30時間に加えて, 自学自習時間60時間が必要です。なお, 小論文はパソコンで作成する。						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容		週ごとの到達目標		
後期	3rdQ	1週	ガイダンス		本科目の目的や概要などについて理解できる。		
		2週	ことわざ・慣用句		よく使われることわざ, 慣用句について理解できる。		
		3週	敬語①		敬語の種類について理解できる。		
		4週	敬語②		敬語の用法について理解できる。		
		5週	敬語③		敬意表現について理解できる。		
		6週	・語彙力試験 ・メールの書き方		・これまで学習してきた語彙力などについての試験。 ・一般的なメールを書くことができる。		
		7週	小論文の書き方①		1文を短くし, 正確でわかりやすい表現ができる。		
		8週	小論文の書き方②		書き言葉と話し言葉の違いを理解する。		
	4thQ	9週	小論文の書き方③		文章構成の基本を理解する。		
		10週	小論文を書く		これまで学習したことを踏まえて, 与えられた資料や自ら収集した資料を活用して, 小論文をとおして自分の意見を正確にわかりやすく相手に伝えることができる。		
		11週	プレゼンテーションの仕方		多くの人を相手に話す際, 自らの意見を効果的に伝えるために留意する点について理解できる		
		12週	プレゼンテーションの原稿作成		興味ある科学技術などについて, 適切な情報を収集し, 原稿を書くことができる。		
		13週	プレゼンテーション①		・多くの人を前に, 適切な表現でプレゼンテーションをすることができる。 ・他者の話を理解し, 意見を述べることができる。		
		14週	プレゼンテーション②		・多くの人を前に, 適切な表現でプレゼンテーションをすることができる。 ・他者の話を理解し, 意見を述べることができる。		
		15週	プレゼンテーション③		・多くの人を前に, 適切な表現でプレゼンテーションをすることができる。 ・他者の話を理解し, 意見を述べることができる。		
		16週					
評価割合							
	試験	小テスト	メール	小論文	プレゼンテーション	合計	
総合評価割合	0	25	10	40	25	100	
配点	0	25	10	40	25	100	